親子でつくろう！ベランダ菜園

栽培の難易度　難 中 易

プランターの大きさ　大

スナックエンドウ（マメ科）

ベランダ栽培のポイント

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	■	■									
			■								
					■	■					

■ 種まき期間　■ 植えつけ期間　■ 収穫期間

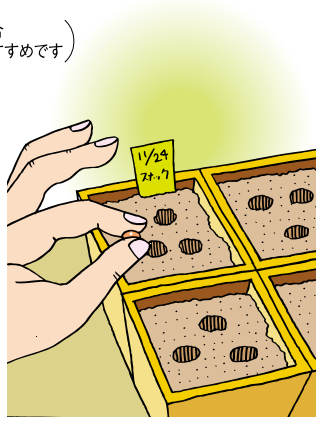
サヤも豆も食べられるのが特長

エンドウには若サヤを食べるサヤエンドウと、サヤの中のタネを成熟する前に食べるグリーンピースとも呼ばれる実エンドウがあります。スナックエンドウはその両方のいいとこ取りのエンドウで、1977年にアメリカで誕生しました。

1.スタート

タネまき（プランター栽培の場合「つるなし品種」がおすすめです）

鉢のまま植えられ植え傷みしにくいジフィーストリップ（8cm角）やジフィーポット（直径8cm）に培養土を入れ、深さ約3cmのまき穴を3～4つあけて、そこにタネを1粒ずつまいて土をかけて水をたっぷりやる。

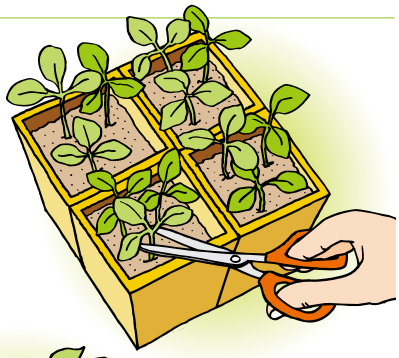


POINT タネまきは温暖地で秋は10月下旬～11月下旬、春は2月中旬～3月中旬。大苗は耐寒性が低下して冬越しが難しいので秋まきは早過ぎないようにする。また、冬に-5℃を下回るところでは春まきにする。

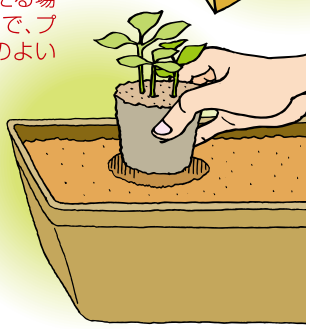
2.14日～

間引き・定植

出芽には7日ほど。本葉2枚で、1鉢当たり2株にハサミを使って間引いて、つるあり品種で1鉢を、つるなし品種で2鉢の苗をプランターに植えつける。



POINT 寒さに強くても日常的に北風や霜があたる場所は、耐えられないので、プランターは日当たりのよい軒下などに置く。



3.30日～

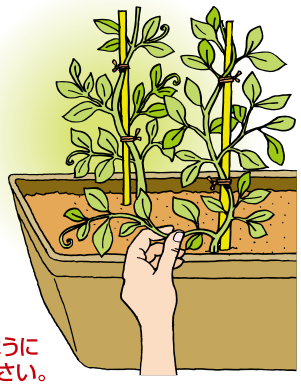
追肥

11月下旬～12月上旬ころ、つるが伸び始めたら成長にともない肥料も足りなくなり、養分不足は収量低下につながるので追肥をしておく。さらに開花前の1月下旬と2月中旬に同量を施す。

4.40日～

整枝・支柱立て

春になると株元から多くのつるが出てくるので、早めに1株当たり3～5本につるを間引いて整枝しておく。春まきはつるがほとんど出ないので間引かずつる数を確保する。整枝と同時に、つるの短い「つるなし品種」で約90cmの支柱を、つるが長く伸びる「つるあり品種」では約180cmの支柱を3～4本立てて誘引しておく。



（注意）支柱が倒れないように必ず固定してください。

5.130日～

収穫

収穫は開花後約20～25日で、サヤが十分に肥大してマメがふくらんで色がまだ鮮やかなときが適期。

POINT 土が乾くとサヤが伸びにくく収量が減ってしまうので、サヤがつき始めるころから土が乾きすぎないように注意する。

手軽に 精米　水を使わず 米とぎ
白米　7分づき　5分づき
これ1台でOK！
栄養たっぷり胚芽米も精米できます

4つの特徴
- すぐれた性能でうれしいコンパクト設計
- 精米方式は対流式 一粒一粒なめらか精米
- 「無水米とぎコース」で無洗米の精米も簡単
- 毎日のお手入れも簡単

使い方はとっても簡単
いつでもつきたてのご飯が味わえます

1 必要な分量の玄米を入れます
2 コースを選択してスタート
3 精米バスケットを取り出します

5合までOK

家庭用精米機 つきたて一番
SMD-51
幅33.5×高27.5cm
重量=約4.5kg

標準小売価格28,140円（税込）を23,940円（税込）

ご注文・お問い合わせ　JAとうと経済部　☎68-5120